

105 學年度

四維高中與名城高中國際教育

交流活動成果手冊



主辦單位：花蓮四維高級中學

日本名城大學附屬高等學校

活動時間：105 年 10 月 12 日-10 月 13 日

目錄

壹、 四維高中 105 學年度與日本名城高校國際交流活動實施計畫	1
貳、 兩日活動行程表	3
參、 工作分配表	6
肆、 活動內容中日文稿.....	8
伍、 名城高校參訪實作講義.....	16
陸、 分組接待及住宿名單	18
柒、 五和樓會議座位表.....	22
捌、 活動剪輯.....	23
玖、 105 學年第一學期四維高中接待名城高中.....	37
壹拾、 附錄	40
附件一：心得回饋單	40
附件二：家長同意書	47

壹、四維高中 105 學年度與日本名城高校國際交流活動實施計畫

一、依據：本校年度國際交流計畫。

二、目的：由兩校交流活動及過程，使學生接觸不同文化領域藉以培養學生國際化視野。

三、活動時間：105 年 10 月 12 日至 10 月 13 日。

四、參與人員：日方學生與我方搭配名單及分組如附件一。

(一)日方交流人員：85 人(師長 3 人；學生 76 人；日領隊:2 人；台領隊：4 人)。

(二)本校交流學生：應用日語學程等 76 人。

(三)本校交流老師：林宜瑾主任、徐麗玲主任、傅秋蓮老師、李尚諭老師、陳瓚老師。

五、活動規劃：

(一)校內活動：採以一對一的接待方式，以應用日語學程學生為主要招待人員，遴選出 76 名學生(男 34 人,女 42 人)，進行校際教育文化交流。

(二)校外活動:活動地點、交流之行程由日方與旅行社規劃辦理，請應用日與學程傅秋蓮老師、李尚諭老師、林宜瑾主任、陳瓚老師全程陪同指導，並以學生安全為首要考量。

六、工作分配表如附件二。

七、活動行程表如附件三。

八、校園參觀路線與行程表如附件四。

九、本校學生保險名冊如附件五。

十、原住民風味餐-烤魚實作講義如附件六。

十一、原住民風味餐-竹筒飯實作講義如附件七。

十二、活動內容及細則：

(一)請日語老師將本次交流活動融入課程教學中，以提升學程學生日語能力進而建立學程特色。

(二)活動期間，對外聯繫事務請郭明宏主任協助負責。

- (三)活動期間，所有擔任協助工作老師請給予公差假，並請教學組協助調代課事宜。
- (四)本活動所需經費由郭明宏主任負責向交通部觀光局提出申請，活動預算由實習處編列。
- (五)參與活動所有學生由實習處列冊後，由生輔組統一辦理公假事宜。
- (六)原住民風味美食實作課程及跆拳道表演...等活動所需經費擬由觀光局提供經費中(每人 500 元，日方計 81 人，共 40500 元)支應，請各處組提供單據核實報銷。
- (七)名城高校師生午餐便當請總務處負責採購，110 人份，每人 80 元；另學生用餐地點：感恩樓 2F 大會議室。
- (八)活動全程編列 15 箱礦泉水以備需要，請總務處準備。
- (九)本活動所需攝影、新聞稿、及影片製作請人事室負責，若需經費請預先編列。
- (十)各工作項目重點、細項或各處組所需經費申請，由實習處於 10/6 日提出工作分配及處室協調會議以做計畫修正之依據。
- (十一)本校參加活動學生得依學校校外教學相關規定辦理保險等事宜，並請學生填寫家長通知書及繳回同意回條，家長通知書如附件六。
- 十三、主辦單位及參加活動人員請惠允公差假登記及課務、導師派代。
- (一)主辦單位人員：楊祺霖主任、彭睦清組長、徐麗玲主任。
- (二)活動支援人員：徐家平主任、魏士凱組長、林宜瑾主任、傅秋蓮老師、李尚諭老師、陳瓴老師。
- 十四、學生獎勵：參與本次校外交流之學生，若全程表現良好，以使是項國際交流工作圓滿達成，記嘉獎一次，以資鼓勵。
- 十五、本計畫經呈 校長核可後公佈實施，其他若有未盡事宜者得依實施情形修改之。

貳、兩日活動行程表

105 學年第一學期四維高中與名城高中

國際教育交流行程表-第一天

日期：2016/10/12(三)

人數：85 人(師長 3 人；學生 76 人；日領隊:2 人；台領隊:4 人)

程序	時間	使用時間	活動項目	活動內容	地點	協助處室 教師
1	9:00 9:05	5 分鐘	有朋遠來 樂相逢	校長、處室主任及應日 師生在川堂列隊歡迎 貴賓	川堂	訓育組負責 林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓴老師 日語學程學生
2	9:05 9:15	10 分鐘	阿美七鳳 喜迎賓	阿美七鳳跳舞表歡迎	川堂	訓育組
3	9:15 9:20	5 分鐘	美好紀念 結善緣	紀念照合影	川堂	林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓴老師
4	9:20 9:50	30 分鐘	相知相惜 相見歡	1. 兩校交換禮物、學生相 互認識、分組 2. 兩校介紹(由兩校師長 代表介紹) 3. 紀念團照	五和樓 會議室	林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓴老師 文書組
5	9:50 10:25	35 分鐘	三好校園 巡禮趣	分為 A、B、C、D 四組進行 校園巡禮(地點:五和樓、科 技樓、接納大樓、三好樓、 感恩樓、文化走廊)	校園	實習處
6	10:25 10:40	15 分鐘	休息			
7	10:40 12:00	80 分鐘	活力青春 展風華	1. 兩校學生介紹(由兩校學生 代表介紹)(5 分) 2. 原住民舞蹈欣賞(15 分) 3. 熱舞社表演欣賞(15 分) 4. 跆拳道表演(15 分) 5. 名城高校同學表演 (柔道、茶道)(30 分)	同心堂	訓育組 體衛組

8	12:00 12:40	40 分鐘	午餐	感恩樓 二樓會議室	總務處 體衛組
9	12:40 13:10	30 分鐘	午休	感恩樓 二樓會議室	林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓚老師
10	13:20 15:20	120 分鐘	原住民風味美食	文化風 雨走廊	學務處、實習處 林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓚老師
11	15:20 15:40	20 分鐘	1. 休息 10 分鐘。 2. 15:30 全體川堂集合，本校參加 學生攜帶行李。		林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓚老師 教官
12	15:40		出發至美崙飯店住宿	川堂	林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓚老師
13	19:30		四維行政團隊至美崙飯店溫馨關懷		

105 學年第一學期四維高中與名城高中 國際教育交流行程表-第二天

日期：2015/10/13(四)

人數：85 人(師長 3 人；學生 76 人；日領隊:2 人；台領隊:4 人)

程序	時間	使用時間	活動項目	活動內容	地點	協助處室／ 教師
14	08:00 16:30	510 分鐘	08:00~11:00 11:00~13:00 13:00~16:30	美侖飯店分組活動 花蓮市區觀光導覽及 用餐 太魯閣國家公園		76 位在校生 3 位日文老師 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓚老師
15	16:30 17:10	40 分鐘		惺惺相惜 車程 珍重再見		訓育組 林宜瑾主任 傅秋蓮老師 李尚諭老師 陳瓚老師

參、工作分配表

105 學年第一學期四維高中與名城高中國際教育交流

目次	工作項目	工作內容	負責單位	預定完成日	備註
1	對日方聯繫	1. 確定交流日程。 2. 確定來訪名單。 3. 透過旅行社接洽交流過程中的相關事宜。	人事室	暑假至活動結束	1. 日方學生：76 人 (男：34 人、女：42 人) 2. 日方師長：3 人 3. 日方領隊：2 人以上計 81 人。 4. 另有台方領隊 4 人。
2	課務相關事項	1. 應日教師課程代調。(12、13 日) 2. 應日學生課程調整(含輔導課)。 3. 陪同行政人員代調。(12 日)。	教務處 教學組	10/7	請人事主任擬陪同參訪及用餐人員名單。(12、13 日)
3	迎賓、活力青春展風華活動等相關事項	1. 表演活動中文介紹詞。 2. 10/12 交流活動用麥克風、喇叭。 3. 七鳳迎賓舞蹈。 4. 熱舞社、跆拳道、原舞表演。 5. 日方表演活動：柔道、茶道。 6. 綜 206 代導。 7. 10/12 本校交流學生出缺席管制。 8. 10/11 同心堂、感恩樓 2F、五合樓 4F 環境打掃。 9. 同心堂觀眾席椅子安排(師：20 張生：160 張，計 180 張)。	訓育組 訓育組 訓育組 訓育組 訓育組 訓育組 生輔組 體衛組 體衛組	*介紹詞(10/7) *其他於前一日備齊	活動主持：林宜瑾主任 柔道：墊子數張 茶道：熱水 1 壺(應日)
4	校園巡禮、風味美食課程相關事項	1. 校園巡禮動線(分四組進行)。 2. 風味餐課程教授內容與師資(連凱麗老師、方亞玲老師)安排(分 16 組進行，每組 8~10 人)。 3. 標示牌製作(x4)。 4. 風味美食場地椅子安排(80 張)。 5. 學生獎勵。	實習組 餐飲學程 實習組 實習組 實習組	*風味餐 *參訪動線(10/12)	*帶隊同學請日科老師指派學生擔任 *各大樓介紹請帶隊老師負責
5	午餐、禮品相關事項	1. 致贈名城高校的校方禮物。 2. 10/12(三)午餐用膳便當。 3. 五和樓電梯開放。(交流 2 日) 4. 五和樓 4F 大會議室開放。 5. 感恩樓 2F 大會議室開放。 6. 10/12 午餐便當用後場地整理。	總務處 總務處 總務處 總務處 總務處 體衛組	*前一日備齊	1. 便當數，總計 110 份，每份 80 元。 2. 日方學生：76 人 日方師長：3 人 日方領隊：2 人 台方領隊：4 人

目次	工作項目	工作內容	負責單位	預定完成日	備註
		7. 10/12 風味餐活動結束場地整理。	體衛組		四維學生:10 人 四維師長:2 人 四維行政:13 人
6	人事室 相關事項	1. 校長歡迎詞、閉幕詞。 2. 提供用餐名單及茶水數量給總務處。 3. 大會議室座位立牌(四維行政人員及日方來賓)、日方感謝狀。 4. 行程表準備、文宣資料、新聞稿。 5. 擬活動中參與行政人員(巡禮、用餐、五和樓大會議室)。 6. 參與人員服裝規定。(白色短袖上衣) 7. 活動攝影(新聞稿用)。 8. 相關費用細項(午餐費、風味餐材料、講師鐘點費…等)給假日飯店顧先生。 9. 10/12(三)8:30 及 10/13(四)16:30 川堂及大會議室播放「歡迎名城高校師生蒞校交流」。 10. 文宣資料袋 (1)行程表準備。 (2)學校中文與日文簡介。	人事室 文書組	*介紹詞 (10/8) *其他於前一日備齊	1. 新聞稿 2. 日方用餐每桌一位應日學生陪同。師長桌由應日教師陪同。 3. 日方師長 3 人;學生 76 人;日領隊:2 人;台領隊:4 人
7	交流與接待	1. 活動規劃及參與交流學生之遴選、舉牌學生的訓練。 2. 76 名學生語言訓練、接待禮儀。 3. 活動過程日語翻譯及日文文稿擬訂。 4. 活動會場佈置(學生名牌製作)。 5. 列隊歡迎的形式及隊形。 6. 活動剪影及成果手冊製作(含活動檢討、活動心得回饋單)。 7. 12 日晚間活動及校外參訪活動拍照。 8. 紅布條。	應日學 程教師 及實習 教師 (陳鈺)	*10/11	1. 日語老師依公差假規定填寫假單,以利課程調代及代導安排。 2. 參與活動學生名單給生輔組及導師協助收家長同意書。

肆、活動內容中日文稿

104 學年四維高中接待名城高中活動內容文稿

一、貴賓蒞校歡迎詞

中 文	日 文
歡迎來到花蓮，能將本校選為參觀學校，本人覺得十分歡喜。而今日蒞臨本校，我與全校職員皆由衷歡迎。	ようこそ、花蓮へいらっしゃいました。本校を訪問選んでくださり、大変うれしく思っています。 校長を始め、学校全員が皆様のご来校を心から歓迎しております。

二、阿美七鳳

中 文	日 文
本校原住民學生以「阿美族」為多數，其中阿美舞蹈可謂為「阿美族」的文化代表。為發揚原住民文化，本校培育一群品學兼優之學生組成舞蹈社團。在貴賓蒞校指導時我們以最隆重的阿美七鳳迎賓舞曲歡迎貴賓深受好評，阿美七鳳舞曲優美曾獲日本舞曲獎項。	本校、原住民の学生の割合は一番多いのは「阿美族」で、その文化を代表するのは「阿美族」の踊りです。原住民の文化を発展させるために、「阿美七鳳」のダンスグループを育成しております。「阿美七鳳」は七人の「阿美族」のプリンセスとも言われます。みんな優秀な学生です。毎度お客様がご来校の時、「阿美七鳳」のダンスを最高の歓迎として、演出し、好評を博しております。又、このダンスに伴う美しい曲は日本でも賞をいただきました。

三、學校的簡介

中 文	日 文
學校特色概述 首先、簡單地介紹我們學校。本校是台灣省東部地區人數最多的高中，且是花蓮唯一所設立日語科的學校，在升學、就職、技能檢定上有優異的成績，不輸給其他學校。 希望今日參訪能平安落幕，也願各位能留下美好的印象。謝謝各位。 關於四維 創校:民國 51 年設立 校地面積:37380 平方公尺 全校班級:51 班 2450 人 十大科別:普通科、電機、電子、資訊、電腦通訊、電子商務、資料處理、觀光餐旅、應用日文、原住民藝能學程等。	学校の特色 まず、簡単に本校を紹介いたします。本校は台湾の東部で学生人数が一番多い高等学校です。しかも、花蓮では唯一日本語学科を設立している高校であります。進学や就職や技能検定などの成績は他の学校よりずっと良いです。 今回、ご無事に終わりますよう、いい思い出をいっぱい持ってお帰りになりまように心から祈っております。 以上です。ありがとうございます。 学校について 創立：民国 51 年（1962 年） 面積：37380 平方メートル 教職員数：160 人 在籍生徒数：2450 人 設置学科：普通科、電子機械科、電子科、情報技術科、電気通信科、ビジネス科、情報システム科、観光科、応用日本語科、原住民文化科。

四、一孝親感恩、四維精神介紹

中 文	日 文
(一)校訓-孝親、感恩	(一) 校訓—親孝行、感恩 まず本校の校訓「親孝行と感恩」について説明いたします。これは国際佛教「佛光山」の宗祖、星雲大師より、自ら書かれた書道です。その意味は学生達に常に親孝行をして受けた恩の心からありがたく思って、将来社会で立派なひとに育ててほしいからです。この標語を我校の中心点として教育するのは台湾でも唯一です。
(二) 四維精神 能吃苦、有感情、最團結、重榮譽。	(二) 本校の精神 苦勞を耐えて、感情を持ち、團結を大切にして、え榮譽を重視すること。

五、文化走廊介紹

中 文	日 文
(一)升學最棒 規畫完善升學輔導措施，每年逾 600 人錄取國立台灣大學等國私立大學院校，媒體讚譽為東部地區與花中、花女並列三大學學學校之一。 (二) 長官的肯定、四維榮耀 1. 星雲大師 本校董事長師承星雲大師，大師每回到花蓮均至本校普照開示鼓勵師生。 2. 中華民國大總統 馬英九總統特以「建立長跑的人生觀」勉勵我校學子。	(一) 進学の成績 学校に周到な進学計画と全面指導により、毎年六百人あまりの学生が大学試験に合格しております。東部地域では、進学成績が最高です。 (二) 長官の評価、四維の栄光 1. 星雲大師 本校の理事長は星雲大師の弟子です。毎回、大師は花蓮にご来校の時、きっと学校にお出でになって、全員を励まして頂戴しています。 2. 中華民国の大統領

3. 國防部長

李天羽部長率參謀總長等十七顆星肯定我校落實生活教育、推行慈悲跆拳道，印象十分深刻。

4. 監察部長

王建煊院長鼓勵學子要「永不放棄，就有希望」，期勉學生要實踐孝親精神「生日－母親才是主角」。

5. 教育部長

鄭瑞城部長肯定本校落實品德教育及對學生守紀律、有禮貌給予很高的評價。

6. 兩岸首航座艙長

曾怡綸校友當時年紀僅 23 歲，是第一位台籍女性擔任兩岸直航的座艙長。

馬英九大總統は特に「マラソンのような人生観を創立する」によって、我が校の学生たちを励まされました。

3. 国防部大臣

李天羽国防部長は參謀總長などを率いて、本校をお見学になりました。我が校の日常生活教育を実行して、テコンドーを教えるなどのことを見て、忘れられない印象に残っていると称賛しています。

4. 監察部大臣

王建煊監察部長は「いつまでもあきらめないで、望みがある」という言葉を学生たちに言われました、本当の親孝行の表現は「誕生日の主人公は母親です」とおっしゃって、学生たちを励ましました。

5. 教育部大臣

鄭瑞城教育部長は我校が実行する道德教育と紀律を守りマナーがある学生達に最高評価を与えました。

6. 兩岸通航第一便のスチュワーデスリーダー

曾怡綸さんは当時23歳で、優秀な学友です。彼女は初めの台湾籍の女性で、中国の空港に勤めているスチュワーデスです。兩岸通行第一便のスチュワーデスのリーダーとして担当していました。

六、科技樓

中 文	日 文
科技樓 科技樓是工業類科的實習工場，共有五樓，工場「鐵的紀律」的教育原則，「惜福愛物」的精神，讓工場的每一物都能保持完好並長久使用。像現在這套檜木製成的桌椅，已有近 30 年的歷史了。 重視技職教育，屢獲全國技能競賽前三名與金手獎殊榮，2013 年乙級技術士通過人數高達 233 人，花東第一。	「科技」ビル 「科技」ビルは工業科、即ち電子機械科、電子科、情報技術科の実習工場で四階あります。「鉄の紀律」「物を大切に」の教育ですから、この工場の物はよく保存されて長年間に使われています。例えば、この檜で作られた机と椅子、今まで 30 年間です。 技能教育を重視して、しばしば全国の技術コンテストに優勝を獲得しています。2013 年に「国家技術士 2 級検定」試験に合格した学生数は合計 233 人で、台湾東部では第一位です。

七、五和樓

中 文	日 文
五和樓(觀光餐飲大樓) 五和樓是斥資一億元新建觀光餐飲大樓，擁有標準中餐、烘焙、餐服、客房、飲調等專業教室及會議室、圖書館、視訊教室等新穎設備。	「五和」ビル(観光科のビル) 「五和」ビルは 2012 年(去年)一億元かけて建設されて、新しい観光科の專業ビルです。「中華料理作り、製菓、ホテルサービス、ドリンクとカクテル」などの專業教室を配置しています。三階には図書館「パソコン教室」があって、四階は会議室でございます。

八、感恩樓—語言教室、電腦教室

中 文	日 文
感恩樓為商資日科的教學大樓，二樓為語言教室和一間會議室，三、四樓	「感恩」ビルは商業科(ビジネス科、情報システム科)と日本語科(応用

分別為電腦教室，也是即測即評的檢定場，我們全校擁有十間電腦教室與四百台電腦，學生每人上課都能人手一機學習。我們學校的學生平均每人畢業時都能擁有 2~3 張證照。五樓則是音樂教室和美術教室。六樓現在為跆拳道校隊的社團練習室。	日本語科)の專業ビルです。二階はLL 教室と会議室です。三階から四階まではパソコン教室で「国家技術士」の試験場とも言われます。学校にはパソコンが四百台あります。設備が十分で、皆は授業している時、一人に一台のパソコンを使って勉強します。我校の学生は卒業する時、平均に2~3枚のライセンスを持っています。五階は音楽教室と美術教室です。一番上はテコンドークラブの練習室です
--	--

九、跆拳道表演

中 文	日 文
慈悲跆拳道 本校為增強學生強健的體魄、堅忍的毅力，以及培養學生防身的技能，發展慈悲跆拳道，是目前全國唯一所推展跆拳的學校。多年來，在努力之下，獲得不錯之成績，至今已逾有二千多名黑帶段位的選手，有人保送入學，有人投身警界，更培育出羅春梅等世界金牌選手	テコンドー教育について 本校は健康な体や強い精神力を養うために、また護身術の技能を備えるために、テコンドーというスポーツを提唱しております。全国で唯一の全員がテコンドーを練習しなければならない学校です。数年来、積極的に行って、素晴らしい成績が出てきました。今まで、二千名ぐらい、黒帯の選手を育ててきました。ある人はこの優れる技能によって、大学の推薦機会を得て、進学できました。数多くの方は警察官になっています。特に、世界金メダル選手（羅春梅）を育成することもできました。

十、三好樓

中 文	日 文
學生宿舍以「三好樓」命名，有四樓。每學期的住宿費為 5000 元，8 人一寢，浴室及洗衣場為公共空間。 宿舍餐廳每月伙食費 2500 元，於地下室用餐，八人一桌，每週會設計不同的菜色。宿舍用餐時有一特色，那就是呼應學校實施的三好教育，我們用「說好話、做好事、存好心、請開動」作為吃飯前的開動語 為教育孩子心存感恩，餐廳特別掛上「吃飯前想一想每粒米每道菜都是父母血汗，應該感恩惜福。吃飯後再想一想，每一言每一行皆關父母喜憂要知珍重謹慎」標語。	学生の寮は「三つのよい」ビルと名づけてあります。四階あります。一学期の宿泊料は 6 5 0 0 円で八人の部屋です。風呂場と「洗濯場」は共有空間です。 寮の食堂は地下一階で毎月の食事代は 2 5 0 0 元，八人で一緒に食事しています。毎週のメニューは違います。食事の時、にも「三つの良い」を定着させようと、食べる前に「良きことを話す」「良き事を成す」「良き心を持つ」と言っています。学生たちに感恩のことを教えてあげるように、壁に「食事する前に、ご飯もおかずも親の心血で、ありがたく思っ大切にしなければならない。食事した後で自分の一言一行は親の喜びと憂いに関わり、慎重しなければならない。」という標語がかけてあります。

十一、 接納大樓

這棟大樓是去年興建的，花了年一年蓋成。是本校最宏偉的建築。 董事長為培育人才，正派辦學，希望學生將來出到社會能被接受接納，所以命名為接納大樓。此大樓題字由佛光山宗長「星雲大師」，一筆題字命名。	このビルは二年前に建てられて、一年ぐらいかかってできました。本校で一番立派な建物です。 理事長は人材の育成を目指すために、誠実に学校を経営しています、学生たち、将来、学校を出て、社会に入って各界に好まれていると希望しております。だから、「接納樓」に名前を付けています。この漢字は佛光山の宗祖「星雲大師」によって一筆画で書かれていました。
--	--

伍、名城高校參訪實作講義

實作項目		鹽烤吳郭魚
材 料	份 量	製 作 過 程 與 方 法
新 鮮 吳 郭 魚	1 隻	1. 將魚清除魚肚內臟，但保留魚鱗（可在買魚時請魚販處理，但記得交待老闆保留魚鱗）。 2. 清除內臟後，將吳郭魚內臟清洗乾淨，開始塗抹厚厚一層鹽巴，兩面都要磨上鹽巴魚身包上錫箔紙。 3. 烤 30 分鐘即可，這道鹽烤魚不用過多的調味料，卻能吃出魚的鮮甜原味。 4. 用筷子將魚身上的鹽輕輕剝掉。 5. 再將魚皮連魚鱗整片夾起，撒上胡椒鹽可以享用鮮甜多汁的魚囉！
鹽	適量	
錫 箔 紙	適量	
胡 椒 鹽	適量	
簡單食材		成品照片
這道鹽烤魚不用過多的調味料，卻能吃出魚的鮮甜原味。重點是做這道鹽烤吳郭魚做法非常非常簡單。 小撇步-鹽烤吳郭魚最重要的就是鱗片不能刮掉，主要功能就是在進行烘烤時，成一層保護膜，這樣才能完成吃到魚本身的原味。		
		

實作項目		竹筒飯
材 料	份 量	製 作 過 程 與 方 法
圓糯米	90 人分	1. 取一支黃綠麻竹，用線鋸鋸一缺口，用清水簡單清洗，裡面的纖維可以食用，不必掏清。最好浸泡竹筒半天，使竹筒含水，不易燒焦。 2. 將調味過的米填入筒內，約占三分之一，再裝入水約七、八分滿。竹筒飯可分為甜、鹹兩種，配料如下： 3. (1) 甜：糖、蕃薯、綠豆、花生（需事先浸泡）、八寶粥一罐，可依個人喜好選擇添加。 4. (2) 鹹：鹽、味精、醬油、油蔥、胡椒粉、蝦米、花生、竹筍等（可依個人喜好添加）。 5. 蓋上竹片，用濕衛生紙蓋住空隙處，平放在火上加熱約 30 ~ 40 分鐘後，等衛生紙完全乾後即可將竹筒剖開。 6. ◎加熱過程中，必須讓竹筒底部(近火處)保持潮濕，竹筒才不會燒焦喔！
竹筒	90 人分	
香蕉葉	90 人分	
綿繩	90 人分	
竹筒飯的最佳竹筒必備條件：		成品照片
1. 新鮮翠綠的外表 2. 粗壯的身材 3. 在兩端竹節處需各留約 7 公分的長度 (多出的長度為作固定架而預留)。		 
		在花東地區原住民稱竹筒飯為「德魯固」，且傳統的「德魯固」是不添加任何佐料，僅放入糯米及水。吃的時候可以充分享受竹子的清香，也可以沾著甜辣醬或麵茶粉食用，各具特色。而改良型的竹筒飯，也可加直接加進各種佐料於竹筒中一起悶燒，如肉、魚丸、香菇等，但最好先將材料剝碎後再混入米中，風味會更好。

陸、分組接待及住宿名單

105 學年四維高中與名城高校

活動分組名單

帶隊師長:傅秋蓮 老師

組別:A

順序	班級	姓名	性別	工作分配	烤魚	房號	日本人姓名
1	306	黃郁琪	女	組長/校園巡禮 阿美七鳳介紹		1	新井 智捺
2	306	劉思妤	女	副組長/校園巡禮		1	石橋 芽衣
3	306	林念萱	女			2	伊藤 梨奈
4	306	李品萱	女			2	伊藤 凜夏
5	306	周宜萱	女			3	入江 璃子
6	206	陳思羽	女			3	久保 香波
7	206	陳亭紋	女			4	住田 和香奈
8	206	邱英晏	女			4	野口 真以
9	206	陳子賢	男			5	安藤 利海
10	206	俞天佑	男			5	鵜飼 将太郎
11	106	林怡君	女			6	堀田 千寬
12	106	游舒雅	女			6	松山 仁香
13	106	張鈞森	男			7	大脇 颯馬
14	106	溫偉鈞	男			7	岡本 八紘
15	106	趙冠凱	男			31	熊澤 伶哉
16	普一甲	黃堯嘉	男			37	坂部 太一
17	普一甲	田恆	男			37	島山 慶士
18	普二丙	鄭皓宥	男			38	瀧川 倖貴
19	普二丙	翁昊宇	男			38	山田 啓吾

帶隊師長:林宜瑾老師

組別:B

順序	班級	姓名	性別	工作分配	烤魚	房號	日本人姓名
1	306	吳可萱	女			8	大野 由貴
2	306	林佳蓉	女			8	加藤 夕佳
3	306	高詠丰	男	副組長/校園巡禮		9	大口 真史
4	306	黃廣賢	男			9	太田 光紀
5	206	周昱婷	女	同心堂-舞感介紹		10	加納 杏莉
6	206	袁佳惠	女			10	清水 彩香
7	206	洪若瑜	女			11	高木 古都
8	206	何佳馨	女			11	樋口 遙
9	206	陳宜萱	女			12	比内 茉莉
10	206	湯芸婕	女			12	村松 沙映
11	206	柯冠婕	女			13	安栖 亜美
12	206	張家瑄	女			13	鷺津 南実果
13	206	陳柏廷	男			14	加藤 嵩大
14	206	林字碌	男			14	高野 貫太
15	106	林東澤	男			15	田之上 劍心
16	106	蔡秉恆	男			15	塚口 大空
17	204	邱冠斌	男			34	恒川 祥万
18	204	安晉緯	男			34	森田 哲成
19	204	李浩綸	男			36	山田 幸史

帶隊師長: 李尚諭 老師

組別:C

順序	班級	姓名	性別	工作分配	烤魚	房號	日本人姓名
1	306	李若綾	女	組長/校園巡禮		16	阿久津 衣織
2	306	林嘉榮	女	副組長/校園巡禮		16	遠藤 優季
3	306	黃蓉喬	女			17	小野 令捺
4	306	陳惠欣	女			17	梶野 志帆
5	306	邱湘潔	女			18	小森 瑞稀
6	306	呂理仲	男			19	安藤 芳斗
7	206	蔡承恩	男	同心堂-跆拳道介紹		19	遠藤 慶景
8	206	李家瑜	女			20	篠原 菜緒
9	206	彭可寒	女			20	中村 咲也華
10	206	許倩汝	女			21	平野 花鈴
11	206	劉珈汝	女			21	藤岡 七海
12	106	薛翌彤	女			22	水谷 乃愛
13	106	羅 喬	女			22	山田 愛奈
14	106	向嘉緯	男			23	大谷 飛馬
15	106	胡子瑜	男			23	中尾 颯太
16	普一乙	陶嘉宏	男			32	萩岡 悠
17	普一乙	鄭業憲	男			32	平塚 了
18	普一乙	林艾叡	男			33	政元 康汰
19	普一丙	陳柏宇	男			33	山内 裕翼

帶隊師長:陳瓚 老師

組別:D

順序	班級	姓名	性別	工作分配	烤魚	房號	日本人姓名
1	306	劉芳瑜	女	組長/校園巡禮 同心堂-原舞介紹		18	石川 まこ
2	306	陳姿霖	女	副組長/校園巡禮		24	伊藤 美有香
3	306	張欣慈	女			24	垣見 有香
4	306	李沁玲	女			25	近藤 夏希
5	306	楊昕瑜	女			25	杉浦 由奈
6	206	孔品雅	女			26	谷口 柚羽
7	206	鄭佑詩	女			26	土江 菜々華
8	206	江佩旻	女			27	橋詰 かな
9	206	林姿合	女			27	林 優衣
10	206	張怡蓁	女			28	水谷 まり亜
11	206	盧雁婕	女			28	山口 藍
12	206	周 靖	男			29	岡戸 拓磨
13	206	李晉郝	男			29	川越 翔太
14	106	高昺辰	男			30	木村 優太
15	106	洪聖祐	男			30	工藤 大輝
16	104	吳佳豪	男			31	後藤 大輝
17	207	鄒武忠	男			35	杉山 幸大
18	207	余秉哲	男			35	近久 諒
19	207	黃寶龍	男			36	戸田 健太

柒、五和樓會議座位表

入口前門		講台														日籍領隊、台籍導遊、 四維高中老師座位											
日方師長 日方師長 日方師長 校長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長 我方師長																											
1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14	
李品萱		伊藤凜夏		新井智捺		黃郁琪		湯芸健		村松沙映		大野由貴		吳可萱		蔡承恩		遠藤慶景		安藤芳斗		呂理仲		彭可寒		中村咲也華	
邱英晏		野口真以		堀田千寬		林怡君		高詠丰		大口真史		田之上劍心		林東澤		李若綾		阿久津衣繪		遠藤優季		林嘉榮		許倩汝		平野花鈴	
俞天佑		嶋飼將太郎		坂部太一		黃荳嘉		何佳馨		樋口遙		加藤夕佳		林佳蓉		藤岡七海		小野令捺		黃蓉喬		薛翌彤		水谷乃愛		余秉哲	
溫偉鈞		岡本八紘		島山慶士		田阪		周昱婷		加納杏莉		清水彩香		袁佳惠		梶野志帆		篠原菜緒		李家瑜		羅喬		山田愛奈		石川まこ	
游舒雅		松山仁香		久保香波		陳思羽		黃廣賢		太田光紀		加藤嵩大		陳柏廷		向嘉緯		大谷飛馬		中尾颯太		胡子瑜		林艾韻		政元康汰	
3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15		16	
趙冠凱		熊澤伶哉		石橋芽衣		劉思好		洪若瑜		高木古都		比内茉莉		陳宜萱		陶嘉宏		萩岡悠		平塚了		鄭業憲		陳柏宇		山内裕翼	
周宜萱		入江璃子		安栖亜美		柯冠健		邱冠斌		恒川祥万		小森瑞稀		邱湘潔		楊昕瑜		杉浦由奈		土江菜々華		鄭佑詩		周靖		岡戸拓磨	
張欣慈		垣見有香		鷲津南実果		張家瑄		安晉緯		森田哲成		伊藤美有香		陳姿霖		孔品雅		谷口柚羽		林優衣		林姿合		鄒武忠		杉山幸大	
林字祿		高野貫太		塚口大空		蔡秉恆		李浩綸		山田幸史		近藤夏希		李沁玲		江颯旻		橋詰かなな		山口藍		盧雁婕		李晉郝		川越翔太	
1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14	
安藤梨奈		林念萱		伊藤梨奈		山田啓吾		翁吳宇		瀧川倅貴		鄭皓宥		大脇颯馬		張鈞森		安藤利海		陳子賢		陳子賢		安藤利海		陳子賢	
主田和香奈		陳亨玆		游舒雅		松山仁香		久保香波		陳思羽		黃廣賢		太田光紀		加藤嵩大		陳柏廷		向嘉緯		大谷飛馬		中尾颯太		胡子瑜	
張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁	
劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜	
余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲		余秉哲	
近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒		近久諒	
水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛		水谷乃愛	
薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤		薛翌彤	
黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬		黃蓉喬	
藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海		藤岡七海	
小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺		小野令捺	
李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜		李家瑜	
羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬		羅喬	
山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈		山田愛奈	
石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ		石川まこ	
劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜		劉芳瑜	
張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁		張怡蓁	
水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜		水谷まり亜	
政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰		政元康汰	
林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻		林艾韻	
胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜		胡子瑜	
中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太		中尾颯太	
大谷飛馬		大谷飛馬		大谷飛馬		大谷飛馬		大谷飛馬		大谷飛馬		大谷飛馬		大谷飛馬		大谷飛馬											

捌、活動剪輯

105 學年四維高中接待名城高中活動剪輯



四維高中應用日語學程師生列隊歡迎日本名城高校



阿美七鳳表演舞蹈歡迎日本名城高校



日本名城高校師生進入四維高中



參與交流師生於接納樓前合影留念



在五和樓會議室舉行與日本名城高
校交流的歡迎式



名城高校致贈四維高中祝賀的敷巾



四維贈送名城高校代表友誼長存的
禮物



名城高校與四維學生交流時間



兩校學生相互自我介紹



四維學生展示自己的自我介紹卡



四維學生拿出事先做好的自我介紹卡給名城學生看



兩校學生彼此交換禮物



學生與自己的搭檔合影



學生與自己的搭檔合影



學生與自己的搭檔合影



分組帶領名城高校師生參觀校園



分組帶領名城高校師生參觀校園



四維高中學生以全日文向名城高校學生介紹三好樓



四維與名城高校學生互動熱絡



原舞隊學生表演後與名城高校學生合照



四維學生表演跆拳道



名城高校舞蹈表演-筋肉



四維學生與名城高校學生比賽伏地挺身



名城高校舞蹈表演-ソウラン節



名城高校舞蹈表演-ソウラン節



名城高校柔道表演



日本名城高校學生的舞蹈演出-2S2



四維跆拳道表演學生與名城高校柔道表演學生一同合照



名城高校茶道表演



四維及名城高校師生於感恩樓二樓
會議室用餐



名城高校茶道表演



餐飲科老師於三好樓地下餐廳示範
如何製作美味的竹筒飯和烤吳郭魚



四維及名城師生一同合作烤吳郭魚



名城高校學生嘗試敲開竹筒飯



四維及名城師生於三好樓戶外體驗
烤吳郭魚



名城高校學生品嚐竹筒飯



四維師生與名城高校師生一同品嚐
竹筒飯



四維師生與名城高校師生下榻於美
崙大飯店



四維學生與名城高校學生相處愉快



四維行政團隊於美崙大飯店溫馨關
懷



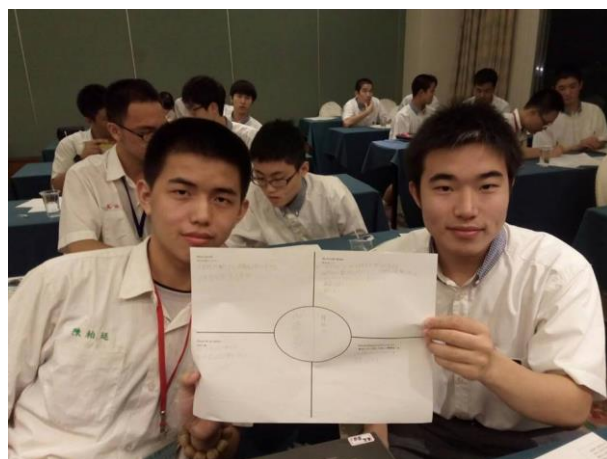
名城高校師生與四維高中師生於美
倫飯店互相教唱歌曲



名城高校學生與四維高中學生共同
完成課題



名城高校師生與四維高中師生於美
倫飯店互相教唱歌曲



名城高校學生與四維高中學生共同
完成課題



10/13第二日名城高校學生帶領四維
高中學生一同進行遊戲-折り紙



名城高校學生帶領四維高中學生一
同進行遊戲-じゃんけんぽん



名城高校學生帶領四維高中學生一
同進行遊戲-食玩



花蓮市區導覽-遠東百貨



花蓮市區導覽-遠東百貨



太魯閣國家公園遊覽



太魯閣國家公園遊覽



10/13第二日於五和樓會議室舉辦日
本名城高校歡送式-影片回顧



日本名城高校歡送式-齊聲歌唱



四維學生與名城高校學生依依不捨



名城高校學生以中文講述交流心得



兩校學生擁抱相約下次再見

玖、105 學年第一學期四維高中接待名城高中

活動檢討

一、流程

1. 場地、時間安排

檢討：

與名城高校交流今年已第四年了，一整天的活動皆在校內進行，想在日後活動設計上做個調整改變，上午仍維持在校內活動交流，下午能否變換為在地文化的認識？

改進：

增加校外活動，增加在地文化的認識，例如：日據時代移民文化、慶修院、松園別館的參訪。除了學校的實作外，也能加上不同的體驗。

2. 時間安排

檢討：

參訪時間為 10 月，日語學程一年級學生只學一個月日文，普遍在溝通能力上稍嫌不足，只能以簡易的日文、英文及學長姊的協助下互相交流。

改進：

因日本與台灣學制的不同，來台時間安排不易。

I. 可與日本名城高校方再洽談規劃交流的時間。

II. 增加二、三年級的參與機會，讓一年級以觀摩的方式參加，也可利用交流活動來做為一年級學習日文的動力。

III. 規劃交流準備的特別課程，教學著重於交流時能使用的會話練習。

3. 人員選擇

檢討：

人選一直以來都會是限制，因為遴選機制不夠明確，有時，考量人數，怕無法符合日方男女生人數，因而，有些人員的納入，就顯得欠缺標準了。

改進：

實際上，有學生於團體中，言行須再叮嚀，校外自我要求不夠嚴謹，讓老師們都需多費心關注，這個部分可能須讓導師知道學生有些缺失待改進。

二、參觀校園

1. 學生訓練

檢討：

學生介紹校園時易盯著講稿朗讀。

改進：

希望日後擔任介紹之學生，對於學校介紹詞，可以自行書寫，更將稿背熟，以清楚流暢的日文表達出來。

2. 動線安排

檢討：

動線規劃時間配合不上，僅是介紹也不足以讓日方師生了解校內環境。

改進：

可考慮用跑關方式，設計問答關卡及關主，讓日方師生對學校設計布置更有興趣。

三、同心堂活動

1. 活動空間

檢討：

離舞台較遠的位置不易看見前方表演。

改進：

位置排成 b d 型，方便學生參與表演。

2. 活動內容

檢討：

四維方互動式活動較少，大多為觀賞型表演。

改進：

增加互動性活動，邀請參與師生共同上台體驗。

四、用餐

1. 座位安排

檢討：

座位排序稍有些混亂，東西分配不易。

改進：

前一天的排演可事先準備好需要的物品在每個位置上。

2. 學生訓練

檢討：

垃圾分類稍嫌混亂。

改進：

增加垃圾桶及負責協助分類的人手，或是在垃圾桶上貼上圖示及日文分類說明。

五、體驗活動

1. 活動安排

檢討：

1. 學生也是初次學習烤魚及竹筒飯的作法，未能為名城高校的學生起到示範的作用。
2. 今年已邁入第四年的交流，行程安排已有一定模式，原先分組體驗學習調整為烤魚體驗，讓模式有了新鮮味，立意算是良好，但從日本學生參與度看來會覺得，回響不大，聽聞學生口中，他們似乎喜歡運動性質的活動。

改進：

1. 事先將食譜讓學生看過，以便活動進行時隨時參照。
2. 若烤魚之後，在安插一段活動性質，行程會顯得較充實。

六、開閉幕式

1. 流程規劃

檢討：

交流是學生之間可以暢談許久的經驗，能造成學習上的影響可能是比較正向的看法，希望此部分的成效可漸進提高。

改進：

希望四維在國際教育的規劃，能有更成熟的應對，成其一會事，活動意義才會更深。

2. 學生準備及表現

檢討：

學生心得發表的代表，宜先準備，才不會句子不知所然地表達。

改進：

這部分課程架構的基礎，日文教師們更應好好於教學上教出。

壹拾、 附錄

附件一：心得回饋單

104 學年國際教育交流活動心得回饋單

班 級

306

姓 名

楊昕瑜

座 號

15

心得：(說明本次參訪有那些實質的收穫，至少 200 字以上)

可能因為是最後一年所以感觸特別深吧，而且今年的夥伴也特別的聊得起來，當我遇到聽不懂的單字時由奈(我的夥伴)會用其他較簡單的詞耐心的解釋給我聽，也正是因為遇到由奈讓我更確定我選擇日語是沒錯的，由奈大概已經成為我繼續讀日語的動力吧!也正是因為由奈的耐心解釋讓我學到不少的單字，而且透過這次的交流我才知道日本是有在過萬聖節的，他們會扮成惡魔、天使、香蕉和殭屍，跟朋友一起上街。由奈也很可愛的跟我分享她姐姐 20 歲時成年禮穿的和服，也跟我分享她在日本的好朋友，交流結束後我告訴由奈我很喜歡她這個朋友希望能夠與她成為永遠的朋友，由奈告訴我：「我們會是永遠的朋友」，看到這句話時心中的感動是無法言喻的，雖然只有短短的兩天，但是我相信這份友情會像由奈說的一樣，『永遠』。是由奈讓我想起初衷，是由奈讓我更加的努力學習日文，是由奈讓我知道跨國的友情是不減的，是由奈告訴我不必緊張她會等我想好要說什麼。由奈就像天使一樣希望有一天我能使用非常流利的日文告訴她『認識妳真好，謝謝妳』當然不用流利的日文也講得出來但是意義是不一樣的，我希望用我的努力讓由奈知道，曾經有個台灣人為了她努力過!

活動相片：



說明:看到珍珠奶茶很開心的由奈(練唱)



說明:用日文發音寫出唸法，超厲害(練唱)



說明:在愛買吃午餐(由奈喜歡牛肉麵)



說明:在太魯閣被偷拍但是真的很美

306

姓 名

陳姿霖

座 號

16

心得：(說明本次參訪有那些實質的收穫，至少 200 字以上)

這是在高中三年來最後一次與名城高校交流。

許多的不捨都在與她們分別時傳達完畢，但有更多的不捨，更是千言萬語也說不明白的。

即便相處僅一天半的時間，我們卻如同班同學，甚至比他們還親近，說笑著度過這段時間，半點疏離感都沒有。

開口說著的日文也許有些凌亂、使用著被文法所局限的文句與她們溝通，即便多數時候有些雞同鴨講，但她們仍舊不放棄的了解我們想表達的，不催促也不因此而不耐煩。最溫暖的也不過如此了。

而我們，也靠著一首「世界に一つだけの花」的中文翻唱，來教導他們唱「中文」歌，有些難度的歌詞她們就越是不放棄，開口與我們一同唱著，一點也不感到害羞。

然而我在與みゆか道別之時還是忍不住掉了一兩滴淚，跨越海洋的友誼真的不容易獲得，想到我們因活動而相遇，不免對自己是日文學程的學生而感到慶幸。

但願未來，我們還能夠像現在這樣友好。

また、会えます。待つてね。

活動相片：



說明：和みゆかの合照



說明：教我們做小便當(飾品?)的年下



說明：一群同班同學與名城老師



說明：自然又不失美感的一張照片

心得：(說明本次參訪有那些實質的收穫，至少 200 字以上)

透過這次的交流活動讓我再一次體會到說自己日文程度在哪，也在這次的交流中讓自己的日文更上一層樓，短短的兩天一夜，但我的日文卻在這兩天一夜中得到了不少的成長，雖然是第二次參加，但比第一次好，去年是學姊教我們怎麼做，今年換我帶著學弟們一起交流，雖然我在日文程度上比學長姐們差很多，但也自己嘗試翻譯許多的內容，也從中學習不少的日文單字，也在第二天的活動中體會到不同的文化，希望明年能再一次的跟日本人交流，讓自己的日文能在活動中更上一層樓，雖然辛苦，但一切都值得，現在努力的提升日文程度了我，目標突破檢定，加油！

活動相片：



說明:在太魯閣，搭檔和他朋友的合照



說明:在太魯閣，天佑和日本人一起拍照



說明: 在遠東百貨，子賢跟字碌以及三位日本人的合照



說明: 活動第二天的傍晚，與日本人告別前的合照

心得：(說明本次參訪有那些實質的收穫，至少 200 字以上)

我很開心我可以參加這個活動，因為可以認識很多人還可以學到知識，這使我獲益良多，雖然過程中發生了一點小插曲，但也因為這樣，使我們有了許多有趣互動，剛開始見面的時候會緊張，因為會怕語言不通之類的，但經過這兩天的相處下，我發現即使語言不通依舊可以相處得很愉快，雖然我有時候是真的聽不懂他們想表達的內容，但即使這樣他們依舊很努力地與我們溝通，在教他們唱中文歌的晚上，雖然我是請學長幫我，但我看的出來他們很努力地在學習，就算我有不會念的單字，他們也會很用心地教我，所以我很開心能夠再次參與這次的活動，也因為這樣，使我有想更加努力往上爬的動力，因為我們約定好了，等我長大賺夠錢之後一定要去日本找他們玩，所以我要努力學習才能去找他們玩。如果可以的話，我想再參加一次明年的交流活動，因為我想認識更多的人。

活動相片：



說明:大家一起比帥帥的 pose



說明:等待烤魚中



說明:大家一起做勞作



說明:大家一起在日本人的房間拍照比耶~

心得：(說明本次參訪有那些實質的收穫，至少 200 字以上)

我二年級了，參加中日交流也第二次了，這次明顯在交談和互動中增加許多的自信，上一次的交流前才學一個月的日語，真正上場時，在交談中聽不懂得比懂得多，也在好幾次能談得起來一些時候又因為聽不懂和說不出來造成突然的停止，接下來變得尷尬了起來，但是這次不一樣了，這次的談話可以談到喜歡什麼、不喜歡什麼、有幾個兄弟姊妹、最近台日夯的是什麼等等。所以在這次的交流中我對日本了解了更多，也對日語學習到了更多。兩天一夜真的開心，但是在最後離別之時淚水蓋住了笑容。

活動相片：



說明:我的 Best friend 和互相的夥伴。



說明:在用餐時拍下了張可愛的照片。



說明:我覺得這位在日本人中是最可愛的。



說明:離別時刻。

心得：(說明本次參訪有那些實質的收穫，至少 200 字以上)

這次的日文交流我很高興又能參加了~

我一直跟老師說我想要跟日本人互相交流玩耍沒想到真的可以去超開心的！

這次我與日本人對話的單字和文法多了很多，也讓他們聽得懂我講的話，雖然我還是必須常常的查翻譯呢。

不過沒關係的日本人會等待我也會活潑的回應我，並用簡單的單字讓我了解他的意思！

不過我的搭檔一直自己發呆我跟她講話他都回答我很少我都不太敢跟她說話。

可是我也沒有放棄，我不斷地找話題不知道的地方就查翻譯後才問他，之後他的朋友加入了話題，也一起熱烈的說著好笑的事情，氣氛非常的歡樂。

每次剛開始跟他們說話都覺得會不會聽不懂或是覺得我的文法錯誤很好笑之類的事情不過似乎沒有呢他們會努力了解你的意思哦

他送我的禮物大多是文具我送她的是一個威力炸醬麵的造型音樂盒，他很開心因為他說音樂很好聽 XD

我也很謝謝他們啦！讓我們有這樣不同歡樂的交流回憶。

希望我的N4過了就可以再去一次了 XD

活動相片：



說明:與我的搭檔

說明:同學們的搭檔



說明:愛買逛街

說明:毛怪屁屁

心得：(說明本次參訪有那些實質的收穫，至少 200 字以上)

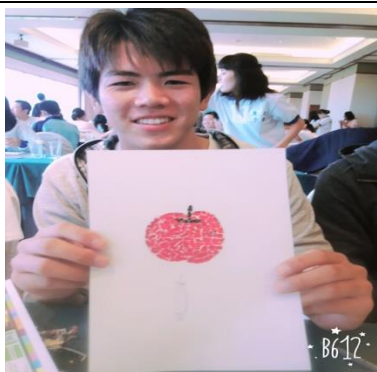
第一次參加交流，緊張的心情難以壓抑，但也伴隨著期待。當我見到我的夥伴時，他的熱情與親切感瞬間化解了我的緊張，儘管語言上的溝通並不是那麼地流暢，但透過肢體語言，能確切地感受到對方想表達的事情，這樣的感覺意外的新鮮。

在美侖大飯店，他帶著我去打撞球，他很熱情地叫我試試看，於是我就跟著他和他的朋友一起玩，真的非常快樂。晚上吃晚餐時，他用橡皮筋變魔術給我看，我覺得很驚訝，而他也很開心地笑了。

第二天早上分組活動，他用剩餘的色紙摺了手裡劍送我當禮物，我真的覺得他好厲害、手好巧，之後我們去了遠東百貨，發現跟他們一起逛有不同於跟同學們一起的特別感，我們還因為夾娃娃機裡的神奇寶貝球而產生了話題，接著我們到了太魯閣，看到了許多宏偉的景觀，強烈的陽光灑在遙遠的岩壁上，美麗的景象令人難忘。快樂的時光總是過得特別快，馬上就到了離別的時刻，用一首「世界に一つだけの花」為這兩天一夜的交流畫下完美的句點，他問我：「明年還參加嗎？明年也要加油喔。」儘管不捨的心情不停在心中縈繞，但我也笑著跟他道別。

短短兩天一夜，我覺得不僅僅是語言上有所進步，我發覺我似乎更有勇氣，也更外向，只要敢講話，就會獲得許多成就感，甚至會有更多的興趣以及想要更努力學的心情。

活動相片：



說明:分組活動

說明:一起吃竹筒飯



說明:一起打撞球

說明:合照

附件二：家長同意書

親愛的家長您好：

本校訂於 10/12 星期三晚上與日本名城高校一同在美崙飯店用餐及住宿，活動第二天 10/13 星期四舉辦與日本名城高校的校外教學，此次活動由四維高中實習處承辦，每人的交通費及保險費都由日方負責；但第二天的校外教學中，需要同學帶些零錢以便購買午餐。在這次與日方交流活動中有交換禮物，也請準備小禮物；附上參訪行程，如有任何建議或問題，請與帶隊老師聯絡，並請您填妥以下回條，交由孩子帶回學校。謝謝您！

敬祝闔家安康

帶隊老師手機：傅秋蓮老師 0919-251357

李尚諭老師 0903-716805

四維高中實習處 105.10.05

10 月 13 日星期四

8:00~11:00 分組活動(美崙大飯店)

11:00~13:00 花蓮市區觀光導覽和用餐

13:00~16:30 太魯閣國家公園觀光

16:30~17:00 車程&閉幕式

※規定事項

1. 請帶隊老師隨車（班）督導。
2. 注意行車紀律、安全及禮節，並要求學生不得隨意脫隊；離開隊伍需向帶隊老師報備。
3. 詳閱活動區域位置，嚴禁停留車上；遇特殊狀況，向帶隊老師核備，並請帶隊老師協助處理。
4. 嚴禁攜帶違禁品：香煙、檳榔、酒、危險物品。
5. 活動範圍請勿超越規定區域，更不得隨意搭車離開，違者大過 2 次以上，行為破壞校譽嚴重，退學處分。
6. 遇緊急特殊突擊狀況向帶隊老師回報狀況，人員上下車，由帶隊老師清點後回報領隊，始可發車。
7. 如遇病號及特殊人員請告知帶隊老師。
8. 請愛護花草樹木及一切設施，並做好環保工作。
9. 嚴禁與校外或友校鬥毆等情事發生。

※請您提醒孩子攜帶以下物品，並禁止攜帶任何違禁品（如打火機、香煙、酒類、尖銳物品）1.盥洗衣物(10/13 日穿著運動服) 2.保暖衣物 3.雨具 4.個人藥品 5.健保卡

✂

回 條

(煩請於 10/7 前交至各班導師)

105 學年度與日方交流校外參訪活動家長回條，請於填妥後撕下交由學生交回

學生班級： 座號： 學生姓名：

家長聯絡電話：

家長簽名：

105 年 10 月 日